

ライフラインを守り
未来をデザインする

Ground Design

建設コンサルタント・補償コンサルタント
日本構造物診断技術協会会員

 株式会社 福建コンサルタント

「地域の一番店」を目指して——

私たちは福島のリフラインを守り、未来をデザインします！

当社は、1969(昭和44)年の創業以来、建設コンサルタントとして地域社会の要請や多発する災害対応を通して、安全安心な地域づくりに貢献をしてまいりました。

国は、計画・調査・設計に「情報通信技術」を導入し、施工、維持管理に連携・発展させることにより、一連の建設生産システムの効率化・高度化を目指しております。当社も3次元計測やBIM/CIMなどのICT技術分野の対応を求められており、技術は時代とともに多様化しております。

これらの「顧客満足、社会のニーズ」に的確に応じるため「技術の向上、人材の育成」に努め、「山から海まで」をスローガンに安全安心に暮らせる豊かな地域づくりに貢献してまいります。



代表取締役社長 天野 賀夫

社 訓

仕事に感謝 自己啓発

品質方針

当社は、社会的変化や高度化する業務に柔軟に対応する技術を磨くと共に、技術者倫理を遵守し社会的信用のもとにエンジニアリング・サービス企業として、お客様から高い信頼と満足を得る高品質なサービスを提供することを方針とする。

社名 株式会社福建コンサルタント

創業 昭和44年4月5日

資本金 3,000万円

本社所在地 福島県南相馬市原町区日の出町528番地
TEL 0244-24-1311 FAX 0244-24-4985
E-mail : fukken@fukken-co.co.jp

福島事業所所在地 福島県福島市野田町二丁目7番8号
コーポオータ201
TEL 024-572-6263 FAX 024-563-6240

郡山事業所所在地 福島県郡山市安積荒井二丁目96番地
マンションドム荒井1F
TEL 024-937-2731 FAX 024-937-2732

双葉事業所所在地 福島県双葉郡浪江町大字樋渡字南町24
南町ハイツ東棟103
TEL 0240-34-7730 FAX 0570-550-238

代表取締役会長 木幡 俊一

代表取締役社長 天野 賀夫

専務取締役 大森 祥代

取締役兼統括部長 数間 由章

福島事業所長 小島 重紀

郡山事業所長 荒井 賢治

技術顧問 田代洋一、野永健二、根岸嘉和

従業員数 総数62名

昭和44年 4月 会社設立 資本金300万円 測量業登録

昭和51年 8月 資本金を900万円に増資

昭和53年 8月 資本金を1,200万円に増資

昭和58年 8月 資本金を3,000万円に増資

昭和62年 6月 東京営業所を開設
建設コンサルタント登録（道路部門）

平成 1年 4月 郡山事業所を開設

平成 5年10月 補償コンサルタント登録（土地調査部門）

平成 8年 5月 新社屋完成

平成11年 8月 東京営業所を廃止

平成14年 5月 ISO9001 認証取得

平成16年 9月 日本構造物診断技術協会会員承認

平成17年 2月 建設コンサルタント追加登録
（港湾及び空港、下水道、農業土木、鋼構造及びコンクリート部門）

平成17年 8月 日本構造物診断技術協会入会

平成18年10月 ソフトコアリング協会入会

平成19年12月 郡山事業所を「郡山市安積町荒井」へ移転

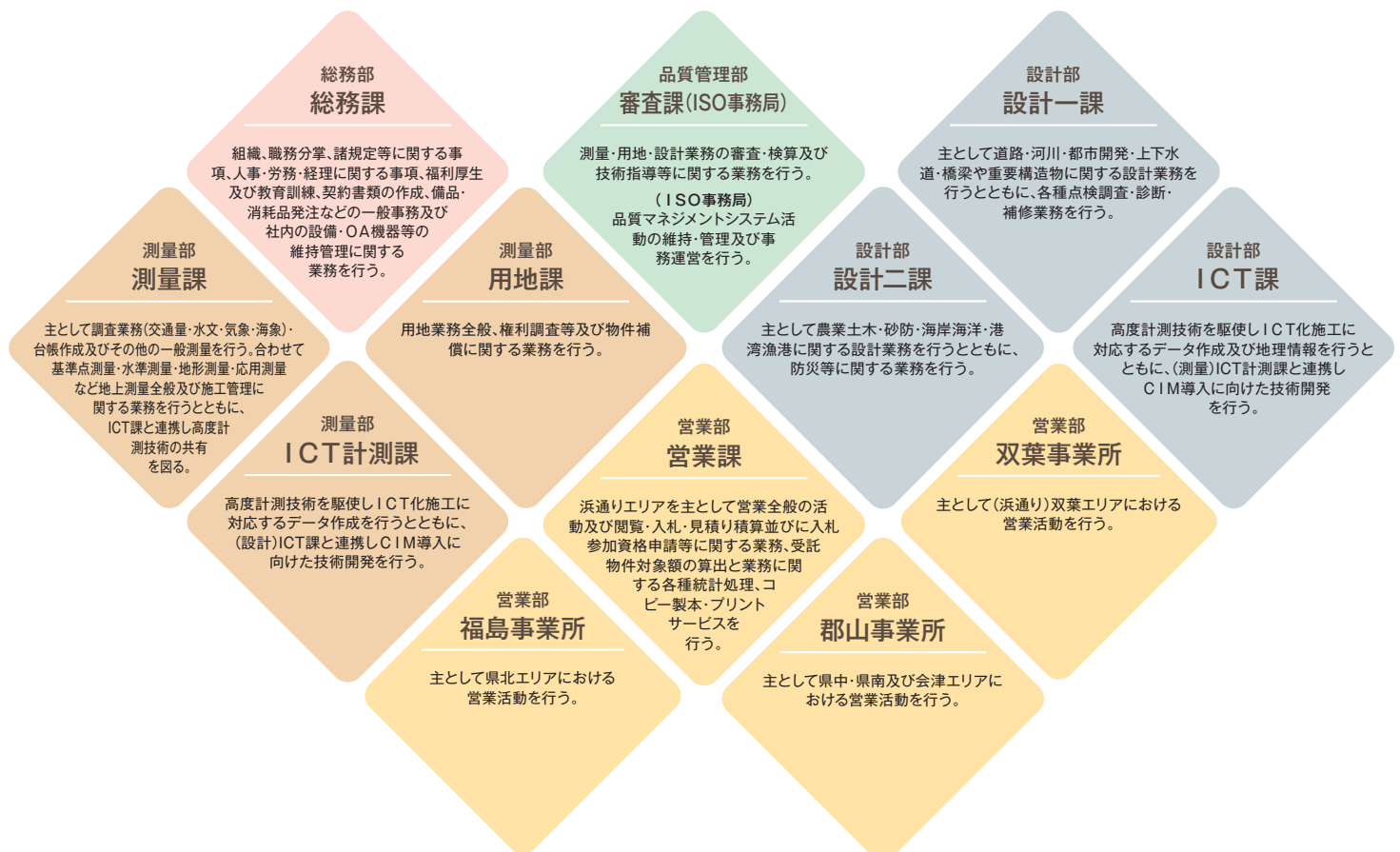
平成20年 4月 福島事業所を開設

平成25年 5月 福島事業所を「福島市曾根田町」へ移転

平成28年 4月 福島事業所を「福島市栄町」へ移転

令和 2年 7月 福島事業所を「福島市野田町」へ移転

令和 5年 4月 双葉事業所を開設



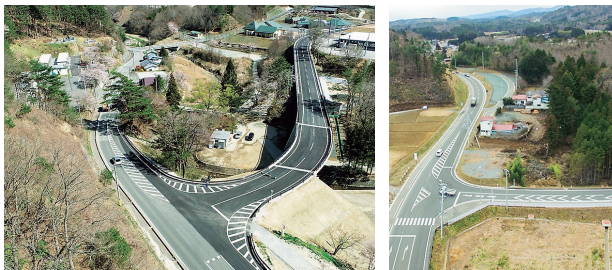
暮らしを支える！



- 道路設計
- 橋梁設計・補修補強設計
- 河川設計
- 港湾・漁港(調査・設計)
- 海岸設計
- 砂防・治山設計
- 上下水道設計
- 用排水路設計
- 頭首工・樋門、樋管設計
- ため池設計
- 開発行為
(敷地造成・開発許可)
- GIS

私たちは、地域に密着し、長年の実績に基づいた確かな技術を持っております。常に「地域密着型コンサルの果たすべき役割」を念頭に、技術を磨き続け、実績を積み重ねてまいりました。この歩みを止めることなく、「ふるさと」の発展に尽力したいと考えております。

道路設計



道路は進化を続けています。地域のニーズに応じた、安全安心な「道路整備」の支援・設計計画に取り組んでまいります。

開発行為(敷地造成・開発許可)



工業団地等の立地・誘致のため、山林・農地・原野などを切り開き、土地の形質を変更する造成が求められます。造成の規模によっては、開発許可申請や各種申請を行う必要があり、その規模や内容、基準を満たす設計計画に取り組んでまいります。

橋梁設計・補修補強設計



橋は、「町と町・人と人をつなぐ」インフラとして、社会生活・経済活動を支えるための重要な土木構造物です。当社は、100年活かせる橋梁を目指し、「丈夫で長持ち・夢のある橋のビジョン」を描きます。永く安全に使用できる橋を後世に残すため、最新の技術を用いて社会インフラ整備の貢献に取り組んでまいります。

河川設計



河川は、大雨を安全に海まで流す[治水機能]、農業用水や水道用水に利用する[利水機能]、自然の一部として生態系を保全する[環境機能]の3つの役割を担っています。安全に生活できる河川環境づくりのため、豪雨等に対応するとともに環境に配慮した多自然型河川整備、水門や堰などの構造物整備、既存施設の調査・点検・補修設計など幅広い計画に取り組んでまいります。

港湾・漁港設計



日本は資源や食料など海外に多く依存し、ほとんどが港を介して運ばれています。港は工場の立地や水産物の生産、貿易や国内輸送、さらには海に親しみ人々が集い地域を支える役割も担う施設です。管理し易く、かつ安全安心な施設の整備に当社の技術が活かされています。

ため池設計



ため池は、農業用水確保のため、「いにしえ」より先人から受け継がれた大切な遺産であり、今も大切に使われ続けています。しかしながら、多くのため池で老朽化が著しく、その機能や安全性の低下が顕著であるため、将来にも使えるよう調査・設計計画に取り組んでまいります。

長年の経験と最先端技術！



- GNSS
- トータルステーション
- マルチビーム測深機
- 電子平板
- 流量観測
- UAV(ドローン)

- 基準点測量
- 水準測量
- 地形測量
- 路線測量
- 河川測量
- 深淺測量
- 用地測量
- 物件補償調査

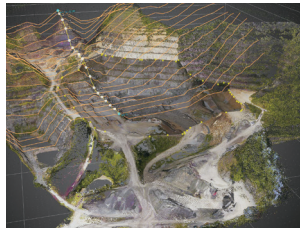
当社はこれまで培ってきたノウハウと最新機器を活かした技術力で、様々なリクエストに対応可能です。山・街・海など様々なフィールドで土木・農林・港湾など用途に合わせた最適な測量方法により求めたデータを提供します！！

路線測量



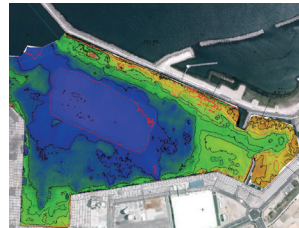
従来の測量に最新機器と最新技術を組み合わせ、より早くより良い成果を上げます。

3次元測量



最新の測量機器・技術で3次元計測を実施。面的に仕上げたデータは維持管理、災害調査、ICT活用工事と様々な目的に利用され効率化を図ります。

深淺測量



GNSSの位置データと音響測深機により海・河川・ダムの水底の地形や形状を計測します。

用地



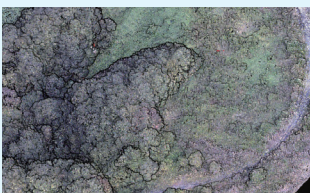
公共工事や開発等に関わる土地について、資料調査・関係地権者との立会に基づき土地の境界を確定し、事業用地の取得時に必要となる資料・図面を作成します。



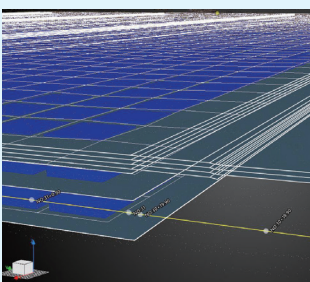
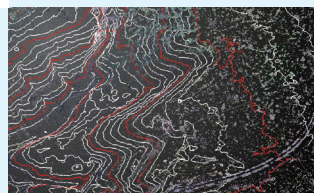
測量・設計の段階からICTを駆使し、データのスマート化

アイコンストラクション

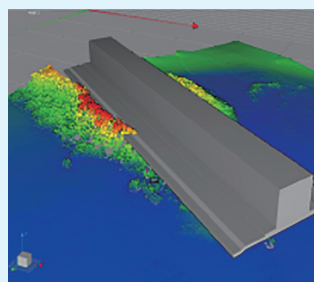
従来の測量・設計・施工・検査までの過程を、ICT技術を活用した3次元計測、3次元データによる設計、施工計画、出来形管理、数量算出までデータのスマート化を図り、i-Constructionに取り組む人材不足の解消や生産性向上、作業員の労働災害の軽減と安全性の向上を目指します。



UAVにレーザスキャナを搭載した最新機器と最先端技術により、樹木が生茂る森林部でも広範囲に地表面データを取得。伐採作業もなく、作業の軽減、効率化、安全性の向上が図られます。

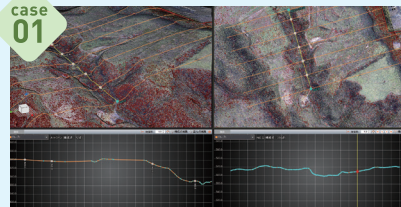


3次元計測データを利用した設計、施工計画で視認性が向上。3次元設計データをICT建機に取り込むことで情報化施工が可能になり外観を立体的に表現した見える化で理解されやすく協議もスムーズに進みます。



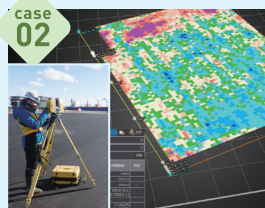
ICT技術を使用した事例

case 01



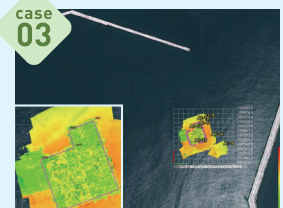
3次元計測した観測データから平面図や任意箇所断面図などの3次元モデルが容易に作成できるので、路線検討や計画にも反映でき、現地作業の効率化が図られます。

case 02



作業に要求される精度に応じて計測機器を選択。地上型レーザスキャナは高精度であり、観測に要する時間の大幅短縮が可能。出来形帳票にヒートマップを表示できるため出来形のばらつきが面的に把握でき、生産性の向上が図られます。

case 03



深淺測量は、海底や湖底など水面下の地形を測定する技術です。なかでもマルチビーム音響測深は、海底で跳ね返った音波から地形を測定する方法により一度に広範囲の計測が可能です。広範囲で計測できるため、生産性の向上と労働力不足の解消に繋がります。

事後保全から予防保全へ



橋梁などのインフラ構造物の老朽化対策は、全国的にメンテナンスが主流になりつつあり、定期的な点検・診断を行い、劣化状態に応じた計画的、効率的な維持管理が求められています。当社は、こうしたニーズにお役に立てるよう、社内体制を整えて、関連技術の充実に取り組んでおります。

インフラ構造物のメンテナンスはおまかせください！

01

適切な点検・調査

当社では、専門技術者が現場に応じた機器を駆使し、適切な点検・調査を行います



UAV近接点検の画像から高精細な3D画像を作成



作成した3Dモデルを用いて健全性を評価する

UAVを使った効率的な調査

画像計測技術を用いて3次元モデルを作成するためには、UAVによる写真撮影が必要です。当社では、積極的に新技術の導入に取り組んでいます。

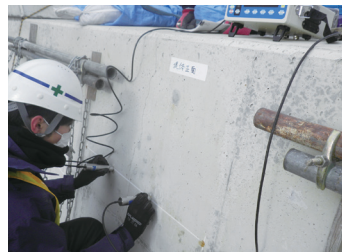
02

経験に基づく診断技術

これまで培った技術分野の知識と経験を活かし、最善の診断を行います



非破壊試験による鉄筋探査



超音波測定器によるひび割れ深さ計測

構造物の品質管理

コンクリート構造物の配筋状態の探査やひび割れ深さ測定などの非破壊試験によるコンクリート構造物の各種測定についても、当社にお任せください。

03

状態に応じた補修補強設計

長寿化修繕計画など策定事業支援、補修設計、耐震補強設計はお任せください



損傷状況写真(近景)



橋脚下部の劣化状況を把握して適切な補修設計を実施

業務実績

橋梁点検・橋梁鉄筋調査・補修設計・耐震補強設計・長寿命化計画・新設橋梁品質検査(コンクリート強度・鉄筋かぶり)函渠工調査・護岸防波堤調査・農業水利施設(ゲート・取水環・函渠工など)調査診断・頭首工補修設計 他

レーザーで撮る！測る！



マルチビーム測深(深淺測量)



地上レーザー測量



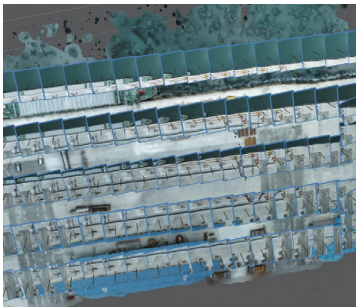
UAV写真/レーザー測量

最新の3次元計測機器を用いることで、当社は『空・海・陸』それぞれのフィールドで測量が可能になりました。広範囲・高精度・低コストな計測方法で用途に合わせたデータの提供ができます。

『空・海・陸』それぞれのフィールドからの3次元計測が可能！

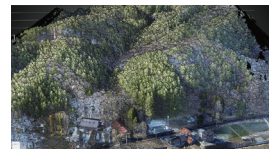
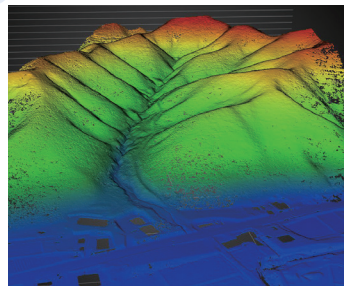
空

UAV 写真測量



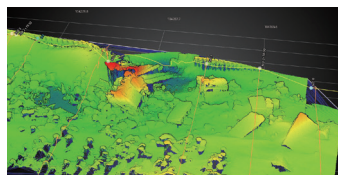
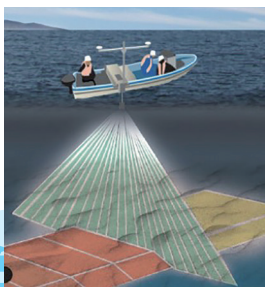
無人航空機UAVにより地形、地物等を撮影し、その数値写真から数値地形データを作成できるほか、災害時には人が近づくことが困難な危険な場所も上空から撮影でき、迅速な災害状況の把握と有用な情報提供に活用されています。

UAV レーザ測量



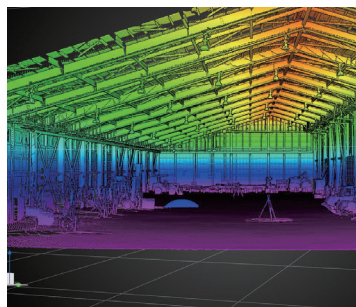
UAVに搭載したレーザスキャナで上空から照射したレーザは、樹木に覆われた地形でも地表面まで到達し、従来なら計測が困難だった山間部や森林部などでも広範囲で点群データを取得することが可能です。

マルチビーム測深(深淺測量)



マルチビーム測深は、一度に広範囲に超音波を発信して海底で跳ね返った反射音から地形を計測し、海底を「見える化」することにより異物撤去や浚渫工事の堀残し防止、海図補正などにも活用されています。

地上レーザー測量



地上レーザースキャナを用いて地形、地物等を観測し、3次元点群データを作成する作業です。レーザ測量では高精度・高密度・広範囲な面計測ができ、作業性は大幅に上がります。対象物に近寄れない場所の測量にも適しています。

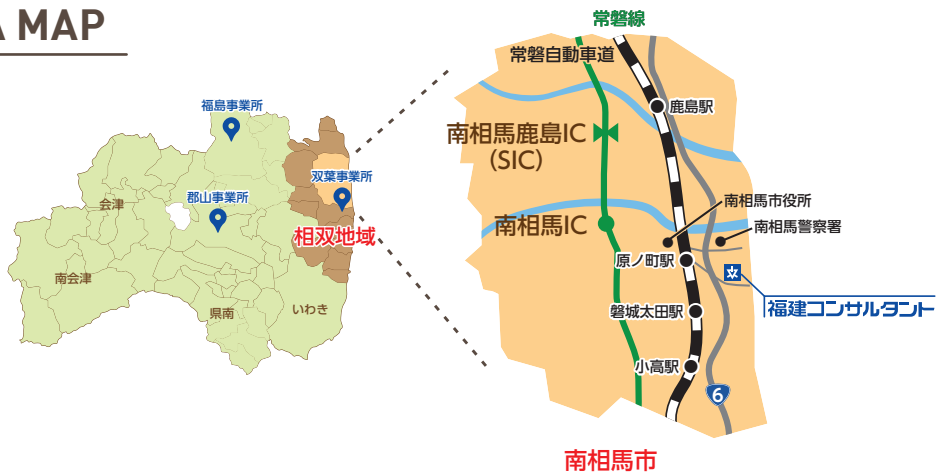
海

陸

社会環境の変化に伴い、インフラの在り方も日々変化しています
 私たちは豊富な経験と洗練された感性を持つエンジニア集団として
 皆様のニーズに応えるべく、企業体制を整えて業務に取り組んでいます
 これまで培ってきた技術をさらに強化し、何でもありの「地域の百貨店」から、
 専門分野により力を入れた「地域の一番店」に ——
 福島未来を見据えて新しい社会環境を創造します



AREA MAP



- ・建設コンサルタント
- ・補償コンサルタント
- ・日本構造物診断技術協会会員



- ・建31第4126号 昭和62年6月登録
【登録部門】道路、河川・砂防及び海岸・海洋、鋼構造及びコンクリート・下水道・農業土木
- ・第(13)-2884号 昭和44年4月登録
- ・補30第2412号 平成5年10月登録
【登録部門】土地調査



HPはこちらから

- 本社** 福島県南相馬市原町区日の出町528番地
 TEL 0244-24-1311 FAX 0244-24-4985
- 福島事業所** 福島県福島市野田町二丁目7番8号 コーポオータ201
 TEL 024-572-6263 FAX 024-563-6240
- 郡山事業所** 福島県郡山市安積荒井二丁目96番地 マンションドム荒井 1F
 TEL 024-937-2731 FAX 024-937-2732
- 双葉事業所** 福島県双葉郡浪江町大字樋渡字南町24 南町ハイツ東棟103
 TEL 0240-34-7730 FAX 0570-550-238